

行事等

5月2日：獣医師賠償責任保険中央審議会
5月5～8日：世界獣医師会総会及び第34回世界獣医
大会2018（スペイン）に酒井副会長出席
5月20日：日本動物愛護協会70周年記念懇談会に北村
顧問出席
5月23日：業務運営幹部会

5月24日：地球環境行動会議（GEA）関係省担当事務
局会議に北村顧問出席
5月25日：水と緑の惑星保全機構理事会に北村顧問出席
5月29～30日：平成29年度決算監査
5月30日：第1回理事会

紹介

◎新刊

ペットの判例ガイドブック

—事件・事故、取引等のトラブルから刑事事件まで—

医療過誤、咬みつき等事件、飼育や餌やり等と近隣住民とのトラブル、ペット取引・ペットサービスのトラブルなど幅広いテーマの裁判例を取り上げ解説し、要旨の通読でペットの最新裁判事情が理解できる等、法律実務家、獣医師、ペット関連事業者をはじめペット・動物問題にかかわる者のための書。

著者：渋谷 寛、杉村亜紀子

発行：(株)民事法研究会

発売日：2018年2月

定価：2,484円（本体2,300円＋税）

体裁：A5判・216頁

ISBN：9784865562064

問合せ先：(株)民事法研究会

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-7-16

☎03-5798-7257（営業）

紹介

◎新製品

Staphylococcus pseudintermedius 対応 皮膚細菌検査用培地

皮膚クイック

国内における犬由来ブドウ球菌の薬剤耐性傾向の解析に基づいた正確性、実用性を有するブドウ球菌（主に *Staphylococcus pseudintermedius*）の薬剤耐性をスクリーニングするための皮膚細菌検査用培地。

規格：5枚×1セット

発売日：平成30年6月18日

開発元：(株)VDT

発売元：日本全薬工業(株)

問合せ：日本全薬工業(株) CA事業部

☎024-945-2332（ダイヤルイン）

URL：www.zenoaq.jp

紹介

◎新刊

獣医学教育モデル・コア・カリキュラム準拠

動物衛生学

モデル・コア・カリキュラムの必須項目とアドバンスを色分けし、巻末に演習問題を多数掲載した、動物衛生学の国家試験対策にも最適な最新の教科書であるとともに、時代に即した実践的な内容のため家畜衛生の現場でも活用できる書。

編：獣医衛生学教育研修協議会

編集：末吉益雄，高井伸二，永幡 肇

翻訳：富澤奏子

発行：文永堂出版(株)

発売日：2018年4月

定価：10,584円（本体9,800円＋税）送料630円

体裁：B5判 448頁

ISBN：978-4-8300-3269-1

問合せ先：文永堂出版(株)

〒113-0033

東京都文京区本郷2丁目27-3

☎03-3814-3321

日本獣医師会学会学術誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの学会学術誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、学会学術誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿を希望される方は、新たに一部改正された「日本獣医師会学会学術誌投稿規程(第70巻12号821頁)」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き(本誌320頁)」を熟読の上、原稿を作成、投稿されるようお願いいたします。

募 集

平成 30 年度 帯広畜産大学「生産獣医療技術研修」募集

目 的：生産獣医学を中心に、家畜飼養・栄養学、家畜管理学、飼料作物学、酪農経営学などを体系的に学習し、産業動物臨床獣医師の資質向上を図る。

方 法：大学での集合研修を受講者の経験年数に応じて『基礎コース』と『発展コース』に分けて実施。さらに希望者にはフォローアップ研修を行い、生産獣医療技術の定着を図る。

◎フォローアップ研修

集合研修終了後に受講者自身が地元で牛群検診を実施し、血液サンプルを大学に送付して分析、返送される検査結果を受講者自身が診断してメールで大学に送付、それを添削することで、牛群検診スキルの確実な習得を目指す。

期 間：

【基礎コース】

平成 30 年 8 月 6 日(月)～8 月 10 日(金) 9:00～17:00

【発展コース】

平成 30 年 9 月 3 日(月)～9 月 7 日(金) 9:00～17:00

※最終日は両コース共に 16:30 終了予定。

場 所：帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

募集人数：

【基礎コース】

牛群検診未経験の産業動物臨床獣医師
(20～40 名程度)

【発展コース】

同 経験を有する産業動物臨床獣医師 (20 名程度)

研修内容：

| 日 程 | 基礎コース (牛群検診の基本技術) 8月6日～8月10日 | 発展コース (牛群検診の実践技術) 9月3日～9月7日 |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 日 目 | <ul style="list-style-type: none"> 乳牛の飼料・栄養に関する用語解説 飼料品質鑑定法 | <ul style="list-style-type: none"> 乳検データの評価 酪農経営における疾病コストの評価 |
| 2 日 目 | <ul style="list-style-type: none"> アニマルウェルフェアとカウコンフォート 乳検データの見方と活用<情報交換会> | <ul style="list-style-type: none"> 貯蔵飼料の品質鑑定 牧草の特徴と見分け方、事例発表会<情報交換会> |
| 3 日 目 | <ul style="list-style-type: none"> 飼料給与診断と飼料設計 (CNCPS/AMTS) BCS、RFS の評価と活用、繁殖の最新知見 トワイライトセミナー | <ul style="list-style-type: none"> 牛群検診現地実習 飼料給与診断と飼料設計 (CNCPS/AMTS) |

| | | |
|-------|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 4 日 目 | <ul style="list-style-type: none"> 牛群検診・代謝プロファイルテストの原理と活用 | <ul style="list-style-type: none"> 牛群検診・代謝プロファイルテストの診断 |
| 5 日 目 | <ul style="list-style-type: none"> 牛群検診結果の説明 総合質疑 | <ul style="list-style-type: none"> 農家への結果説明と指導の実際 総合質疑 |

受講料：40,000 円 (集合研修の教材費) または、
77,500 円 (フォローアップ希望者、集合研修の教材費+フォローアップ研修の血液検査料)

支払方法：

- ・払込：申込み受付後に送付される払込取扱票により、開講日の 1 週間前までに支払い。
- ・現金：研修初日に受付にて支払い。

昼 食：弁当 (800 円/日) の希望者は要注文。
弁当代は研修初日の受付時にて支払い。
なお、注文後のキャンセルは不可。

申込方法：受講申込書に必要事項を記入のうえ、FAX または郵送で以下へ送付。
〒080-8555 帯広市稲田町西 2 線 11 番地
国立大学法人 帯広畜産大学
畜産フィールド科学センター
FAX 0155-49-5654

申込期限：平成 30 年 7 月 13 日(金)

その他：ホテルは各自で、市内ホテル等を予約。
JR 帯広駅南側から毎日無料送迎バスを運行予定。

問合せ先：

- ・研修内容に関すること
帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター
(教授 木田克弥)
TEL 0155-49-5652 FAX 0155-49-5654
E-mail : kidak@obihiro.ac.jp
ホームページ : <http://www.obihiro.ac.jp/~fcasa/extension.html>

- ・受付に関すること
帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター
(担当:角田)
TEL 0155-49-5657 FAX 0155-49-5654
E-mail : field@obihiro.ac.jp